

【別冊】各市町村の状況 — 米子市

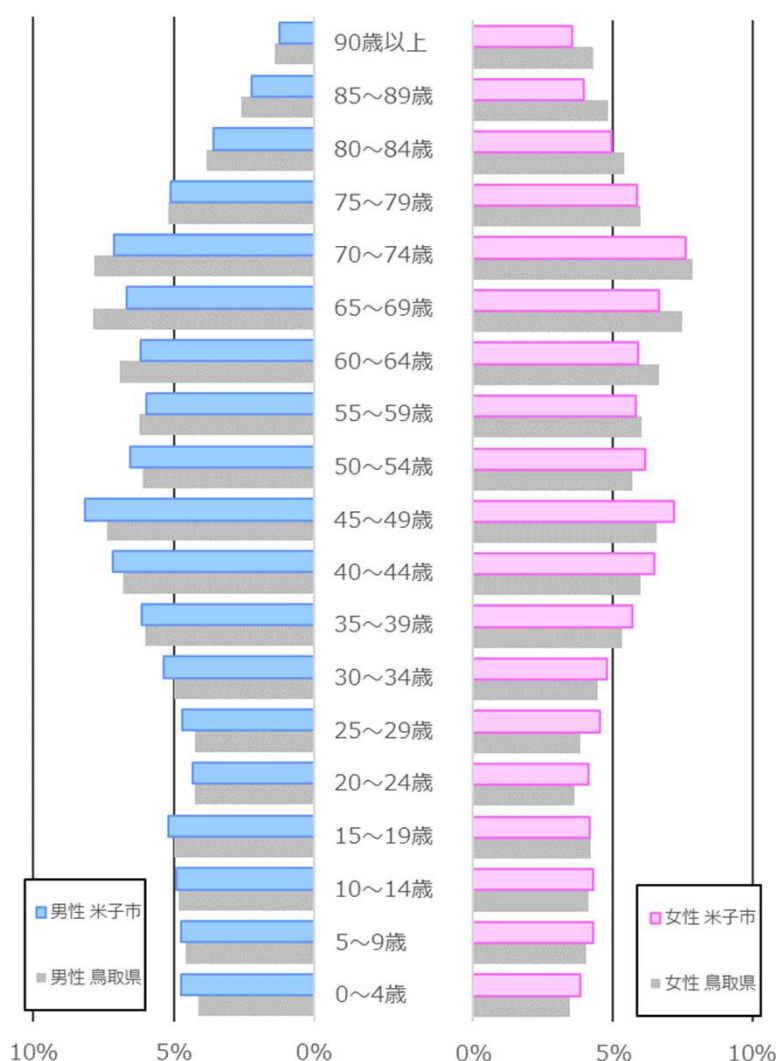
1. 概要

人口総数	143,602人
高齢化率	29.5%

	国保	後期
被保険者数	24,528人	24,249人
加入率	17.1%	16.9%
平均年齢	54.4歳	82.5歳

出典: KDB帳票No. 3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題（令和5年度累計）

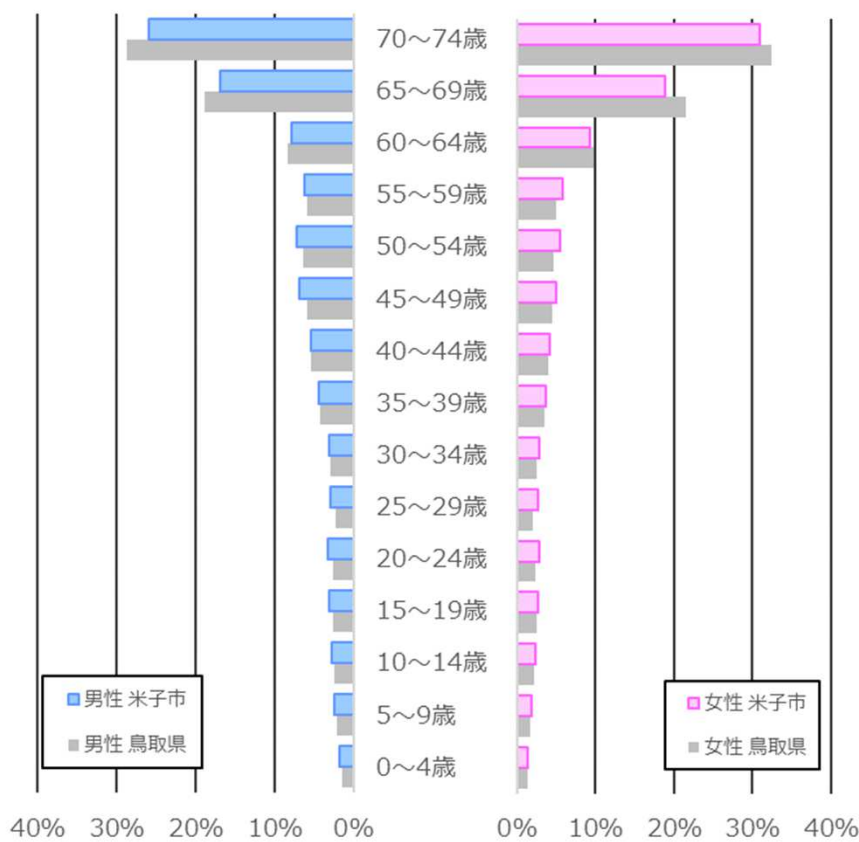
■ 人口ピラミッド（令和2年度）



年齢階層	人口	
	男性	女性
0～4歳	3,204人	2,900人
5～9歳	3,219人	3,249人
10～14歳	3,335人	3,264人
15～19歳	3,518人	3,172人
20～24歳	2,941人	3,120人
25～29歳	3,175人	3,431人
30～34歳	3,625人	3,631人
35～39歳	4,177人	4,304人
40～44歳	4,870人	4,925人
45～49歳	5,531人	5,447人
50～54歳	4,439人	4,655人
55～59歳	4,051人	4,413人
60～64歳	4,204人	4,465人
65～69歳	4,520人	5,041人
70～74歳	4,842人	5,767人
75～79歳	3,481人	4,444人
80～84歳	2,442人	3,756人
85～89歳	1,509人	3,008人
90歳以上	836人	2,691人
合計	67,919人	75,683人

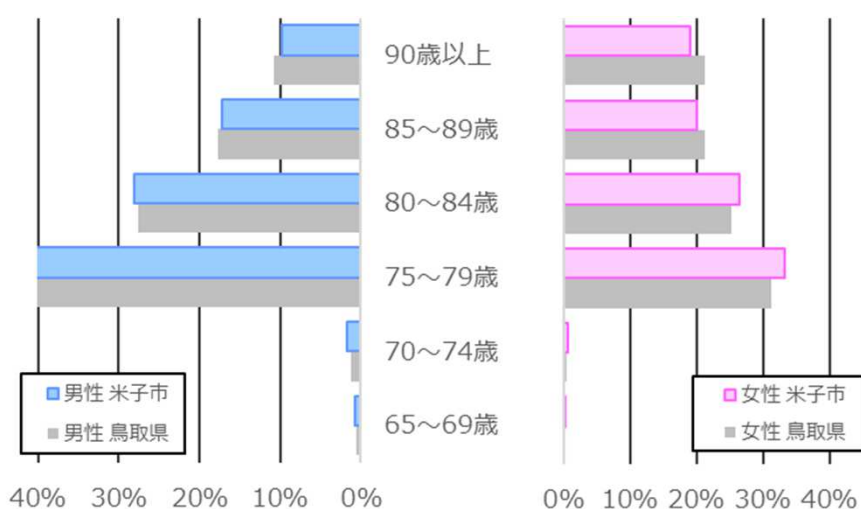
出典: KDB帳票No. 5 人口及び被保険者の状況（令和5年度累計）

国保 国保被保険者数ピラミッド



年齢階層	人口	
	男性	女性
0～4歳	209人	188人
5～9歳	284人	237人
10～14歳	315人	302人
15～19歳	349人	342人
20～24歳	367人	382人
25～29歳	332人	358人
30～34歳	354人	379人
35～39歳	507人	482人
40～44歳	625人	545人
45～49歳	782人	658人
50～54歳	831人	718人
55～59歳	718人	750人
60～64歳	900人	1,202人
65～69歳	1,943人	2,456人
70～74歳	2,976人	4,037人
合計	11,492人	13,036人

後期 後期被保険者数ピラミッド



年齢階層	人口	
	男性	女性
65～69歳	69人	57人
70～74歳	163人	105人
75～79歳	3,985人	4,959人
80～84歳	2,638人	3,932人
85～89歳	1,607人	2,988人
90歳以上	914人	2,832人
合計	9,376人	14,873人

出典：KDB帳票No. 5 人口及び被保険者の状況（令和5年度累計）

2. 標準化死亡比 (SMR) 説明②

■ 主要死因別標準化死亡比SMRの推移

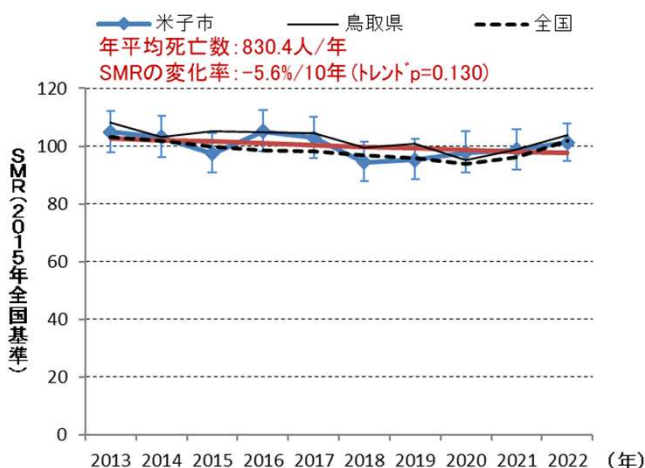
- 2015年の全国を100として、**青色** = 毎年の値、**赤色** = それを平滑化した値（「10年間の値をプールしてSMRを計算し、経年的な変化の傾きを付けたもの」と比較しています。主に赤色の方に注目して見ます。
- トレンドpは、「変化が偶然である確率」を意味し、 $p < 0.05$ の場合に、偶然変動とはみなせない変化があると判断します。

※全国（2015年）= 100よりも上方で推移していれば全国（2015年）よりも死亡者の割合が高く、下方で推移していれば低いことを意味します。

※全国（黒線）と同じ傾きで推移していれば全国と同じ状況にあり、全国が右肩上がりとなっている中で、全国よりもより傾きが急な右肩下がりであれば、全国よりも早いペースで改善していることになります。また、右肩上がりであれば、全国よりも改善のペースが遅いまたは悪化していることを示すことになります。

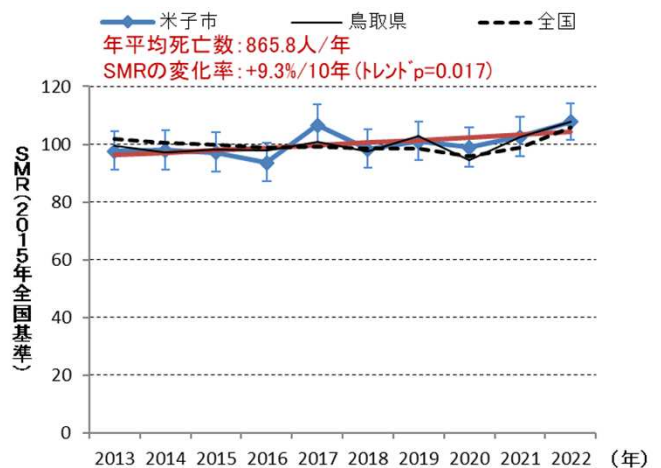
■ 【男性】

【全死因】

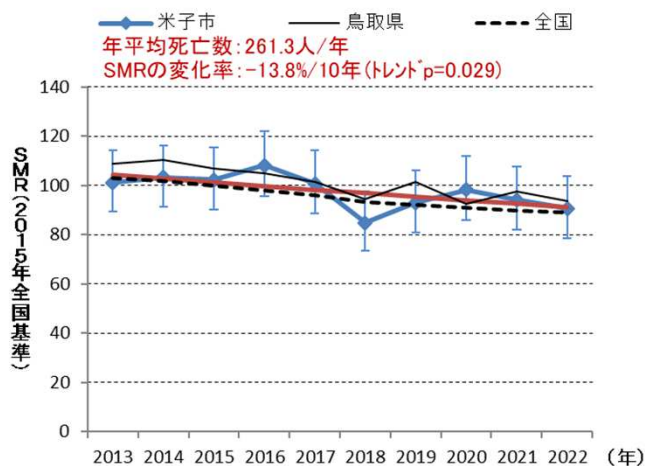


■ 【女性】

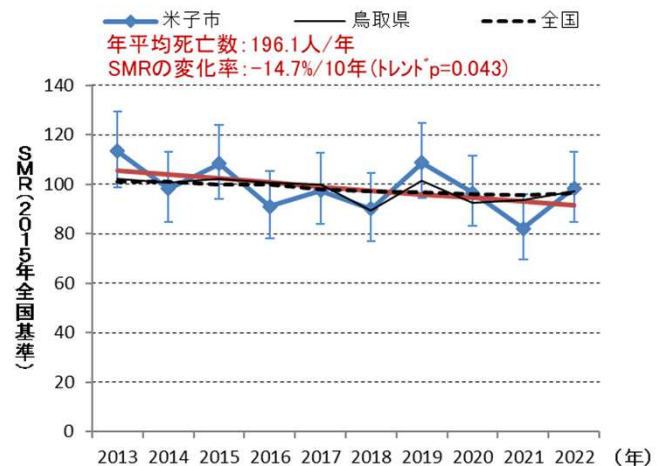
【全死因】



【悪性新生物】

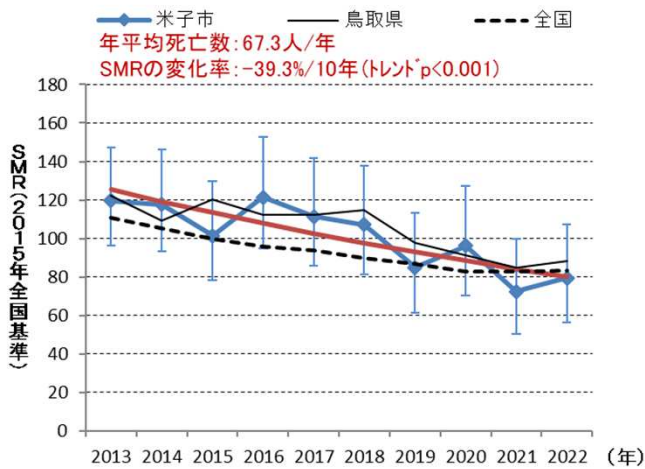


【悪性新生物】



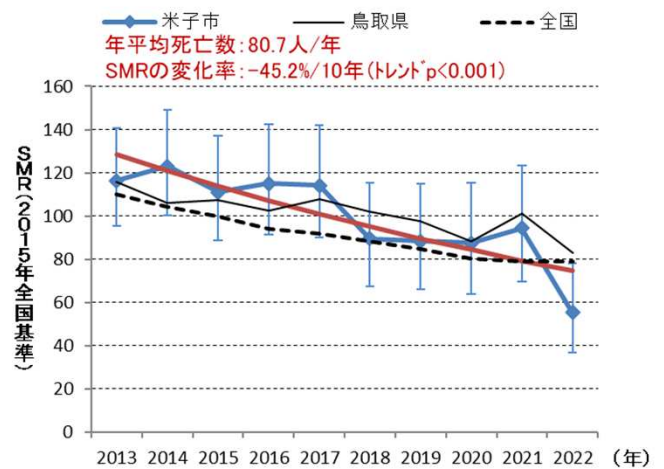
■【男性】

【脳血管疾患】

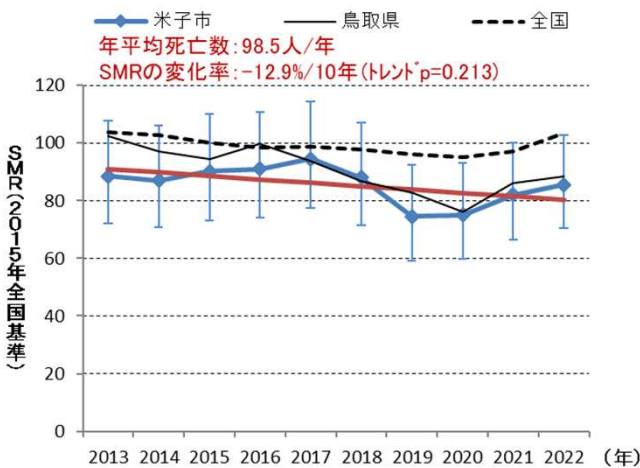


■【女性】

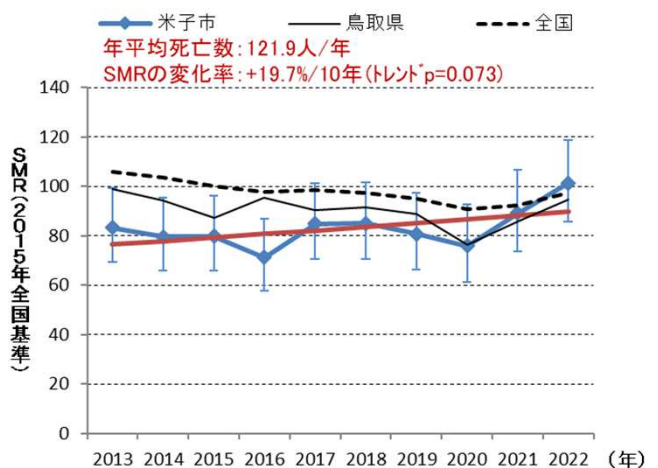
【脳血管疾患】



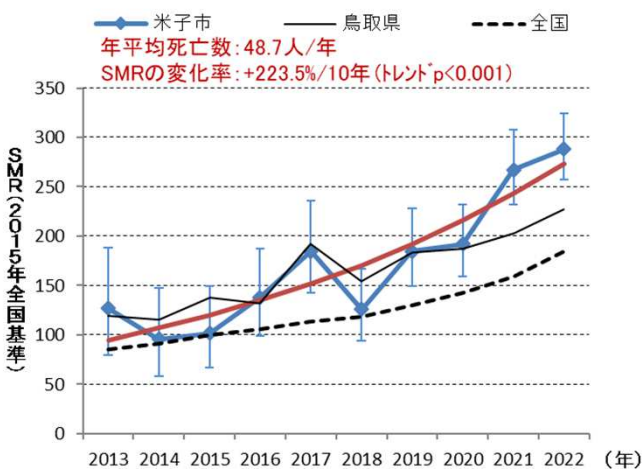
【心疾患(高血圧性を除く)】



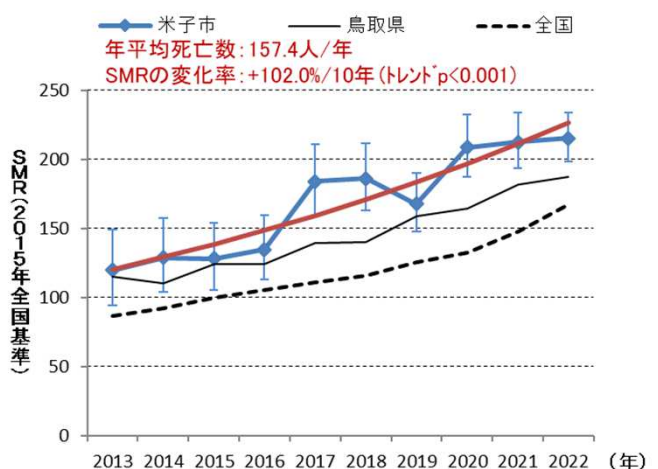
【心疾患(高血圧性を除く)】



【老衰】



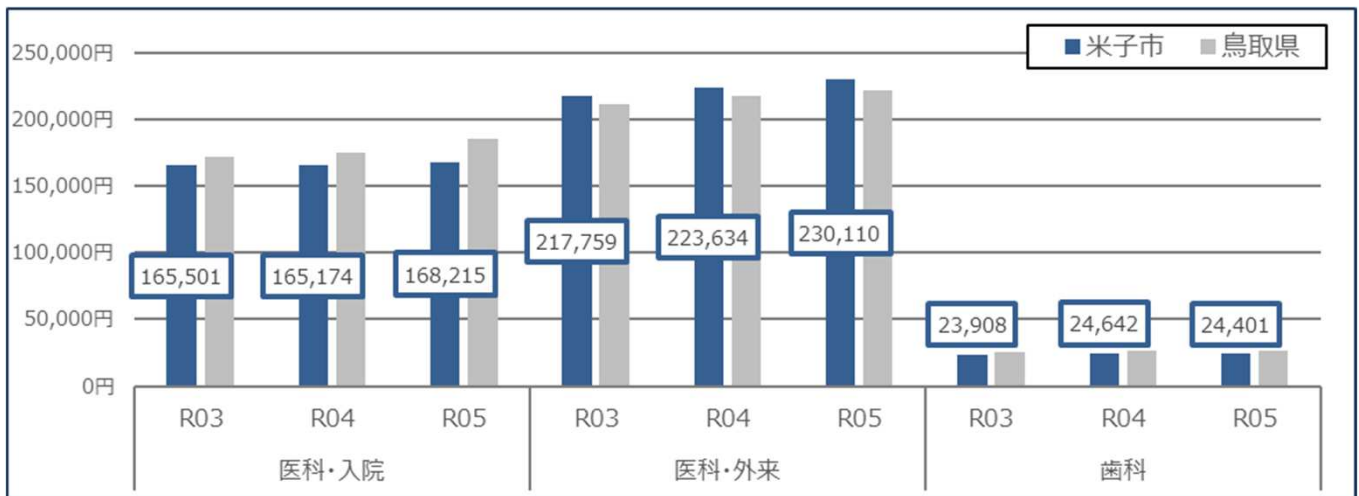
【老衰】



出典: 国立保健医療科学院
地方自治体における生活習慣病関連の健康課題把握のための参考データ・ツール集
「全国市町村別主要死因別標準化死亡比 (SMR) の推移2013~2022」抜粋

3. 医療費の状況

国保 被保険者 1 人当たり年間医療費



※ 医科・外及び歯科は、各レセプトとそれに紐づく調剤レセプトが対象である。
出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ（各年度累計）

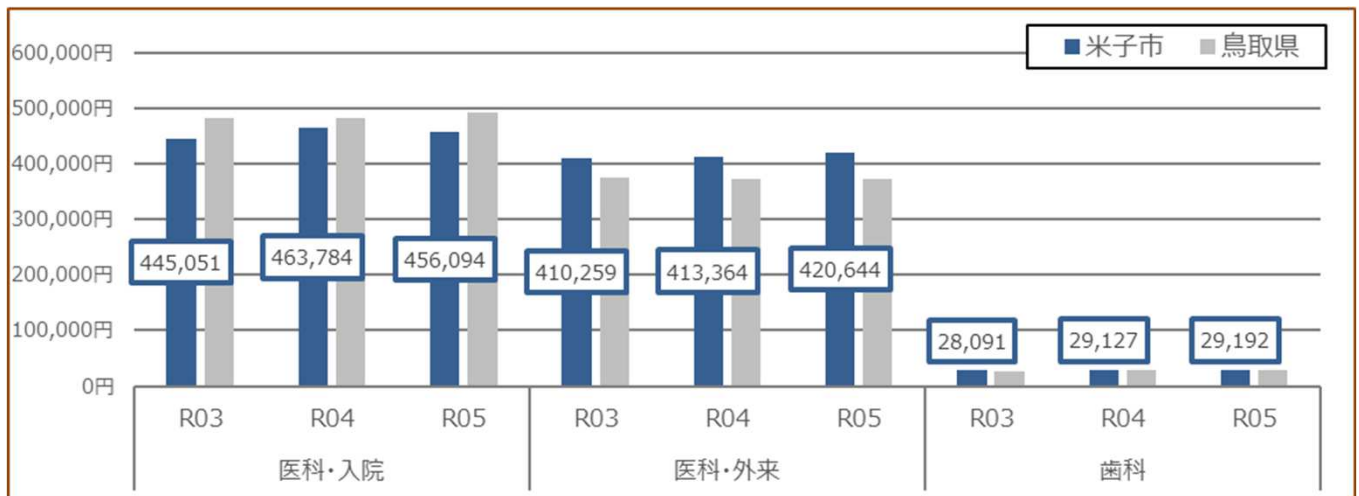
国保 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費（3 年平均）

（単位:円）

番号	疾病大分類	医科・入院		医科・外来 + 調剤	
		男性	女性	男性	女性
1	感染症及び寄生虫症	2,044 13位	1,003 14位	5,198 11位	4,027 12位
2	新生物＜腫瘍＞	44,019 1位	31,875 1位	43,097 1位	32,495 1位
3	血液及び造血系の疾患 並びに免疫機構の障害	1,282 14位	1,460 12位	1,024 15位	2,918 13位
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	3,510 10位	1,358 13位	34,298 2位	28,084 2位
5	精神及び行動の障害	22,000 3位	17,830 3位	15,803 6位	16,299 5位
6	神経系の疾患	16,963 4位	13,839 4位	17,026 5位	14,710 7位
7	眼及び付属器の疾患	2,439 12位	2,068 10位	9,283 10位	11,907 10位
8	耳及び乳様突起の疾患	362 18位	250 19位	878 16位	1,218 16位
9	循環器系の疾患	40,593 2位	19,603 2位	27,041 4位	17,931 4位
10	呼吸器系の疾患	15,613 5位	3,908 9位	13,623 7位	12,380 9位
11	消化器系の疾患	10,320 7位	6,283 7位	13,166 8位	12,846 8位
12	皮膚及び皮下組織の疾患	1,167 15位	709 16位	5,052 12位	4,646 11位
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	9,882 8位	12,969 5位	10,147 9位	20,980 3位
14	尿路性器系の疾患	7,789 9位	4,691 8位	31,834 3位	15,615 6位
15	妊娠、分娩及び産じょく	1 19位	931 15位	1 19位	177 18位
16	周産期に発生した病態	458 17位	371 18位	19 18位	2 19位
17	先天奇形、変形及び染色体異常	881 16位	373 17位	792 17位	400 17位
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見 で他に分類されないもの	3,164 11位	1,788 11位	2,132 14位	2,792 14位
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	11,160 6位	10,653 6位	2,771 13位	2,402 15位
合計		193,646 -	131,962 -	233,184 -	201,830 -

※ 傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。
出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析（大分類）（令和3年度～令和5年度）

後期 被保険者 1 人当たり年間医療費



※ 医科・外及び歯科は、各レセプトとそれに紐づく調剤レセプトが対象である。
出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

後期 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費 (3 年平均)

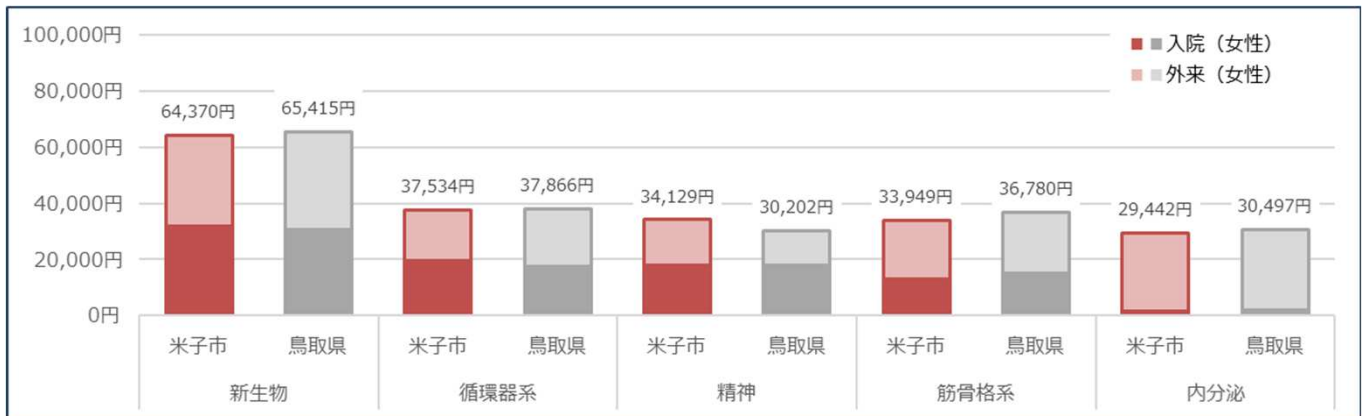
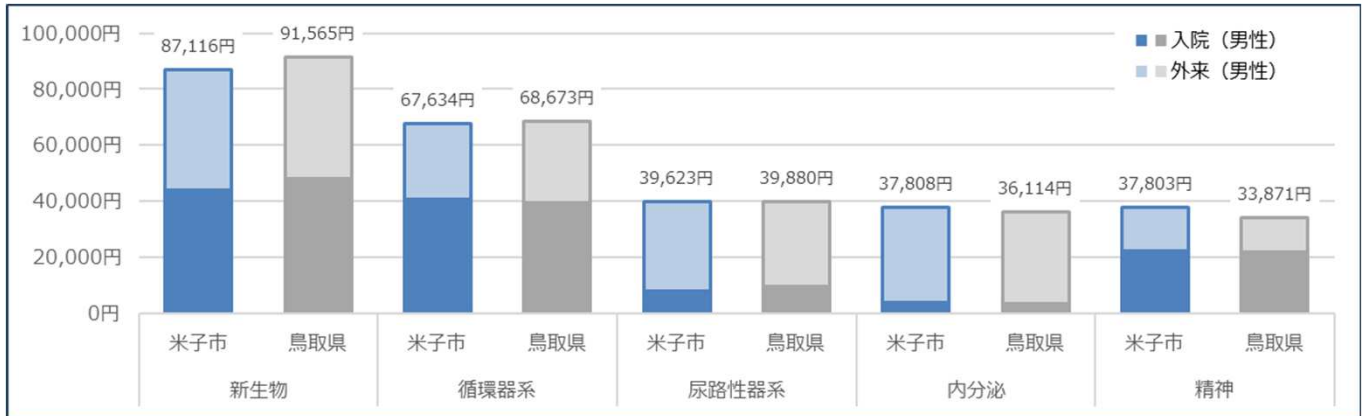
(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院		医科・外来 + 調剤	
		男性	女性	男性	女性
1	感染症及び寄生虫症	5,571 12位	2,209 14位	6,497 11位	4,962 12位
2	新生物<腫瘍>	88,464 2位	38,197 4位	92,772 1位	39,564 4位
3	血液及び造血系の疾患 並びに免疫機構の障害	3,916 15位	1,976 15位	2,841 15位	4,728 15位
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	5,944 11位	3,052 12位	56,033 4位	44,638 3位
5	精神及び行動の障害	31,748 8位	31,333 6位	8,061 10位	8,812 10位
6	神経系の疾患	37,639 6位	32,104 5位	20,999 9位	27,809 7位
7	眼及び付属器の疾患	4,968 13位	3,716 11位	23,975 8位	21,489 8位
8	耳及び乳様突起の疾患	145 16位	202 16位	1,140 16位	1,286 16位
9	循環器系の疾患	117,513 1位	76,883 1位	82,104 3位	69,203 1位
10	呼吸器系の疾患	60,385 3位	23,062 7位	25,567 6位	14,874 9位
11	消化器系の疾患	26,155 9位	16,702 9位	29,194 5位	29,480 6位
12	皮膚及び皮下組織の疾患	4,025 14位	2,438 13位	6,191 12位	5,647 11位
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	41,827 4位	63,100 3位	24,116 7位	44,930 2位
14	尿路性器系の疾患	37,535 7位	18,042 8位	85,905 2位	35,875 5位
15	妊娠、分娩及び産じょく	0 18位	0 18位	0 18位	0 18位
16	周産期に発生した病態	0 18位	0 18位	0 18位	0 18位
17	先天奇形、変形及び染色体異常	23 17位	92 17位	37 17位	22 17位
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見 で他に分類されないもの	10,207 10位	6,000 10位	5,061 14位	4,769 14位
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	39,372 5位	65,063 2位	5,257 13位	4,926 13位
合計		515,437 -	384,170 -	475,752 -	363,014 -

※ 傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。
出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析 (大分類) (令和3年度～令和5年度)

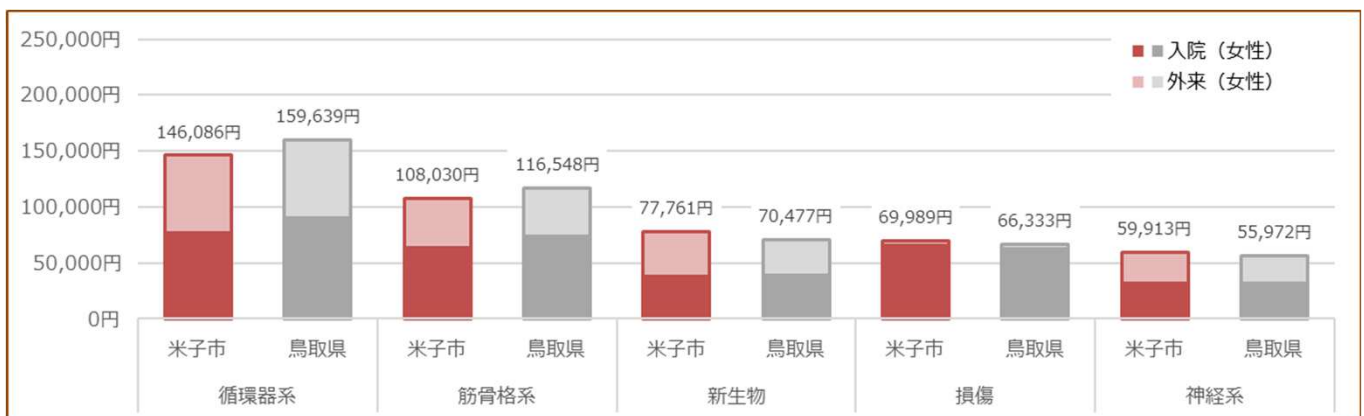
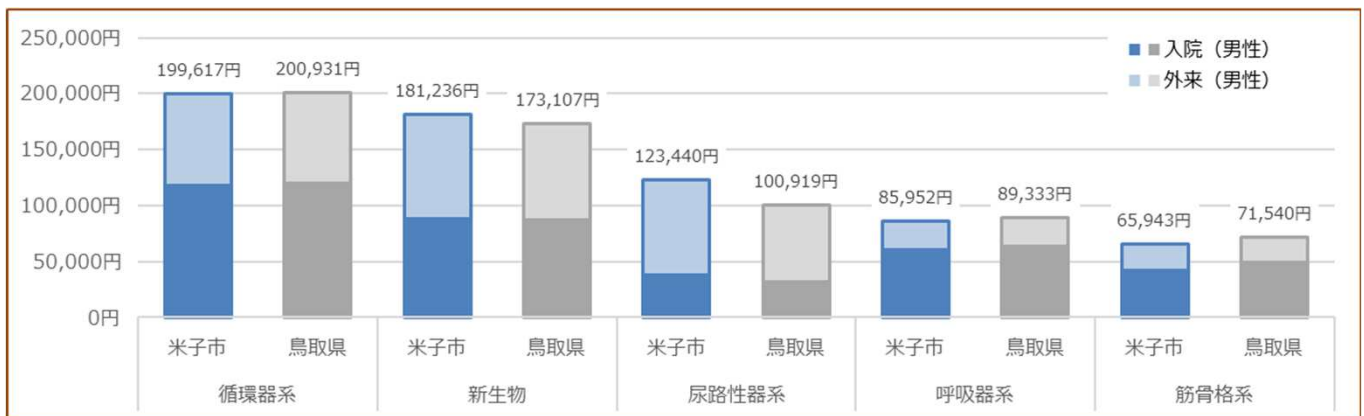
国保

疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費（上位5位）



後期

疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費（上位5位）



※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。
出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析（大分類）（令和3年度～令和5年度）

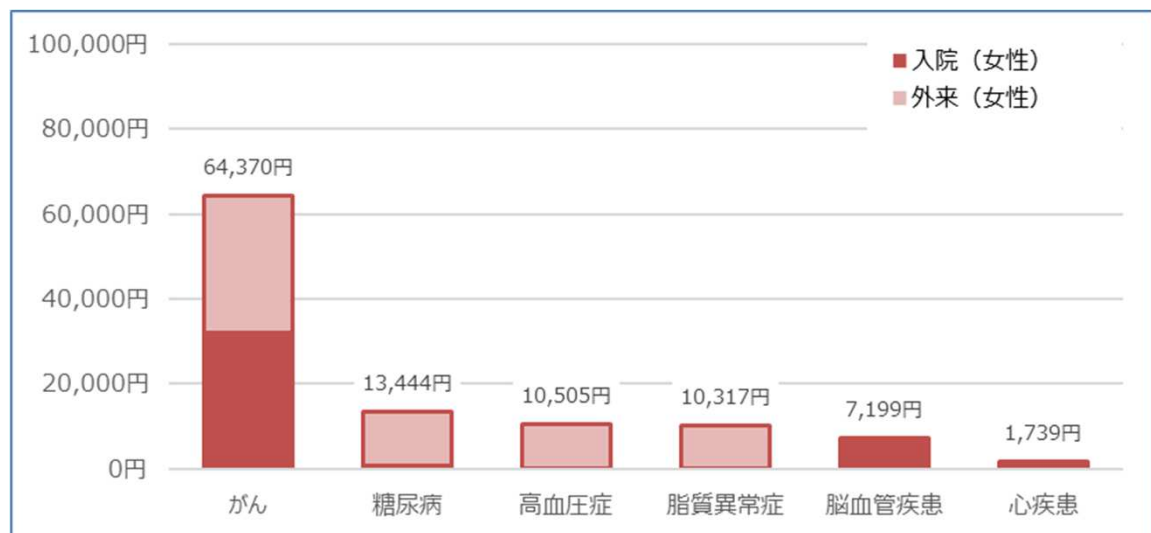
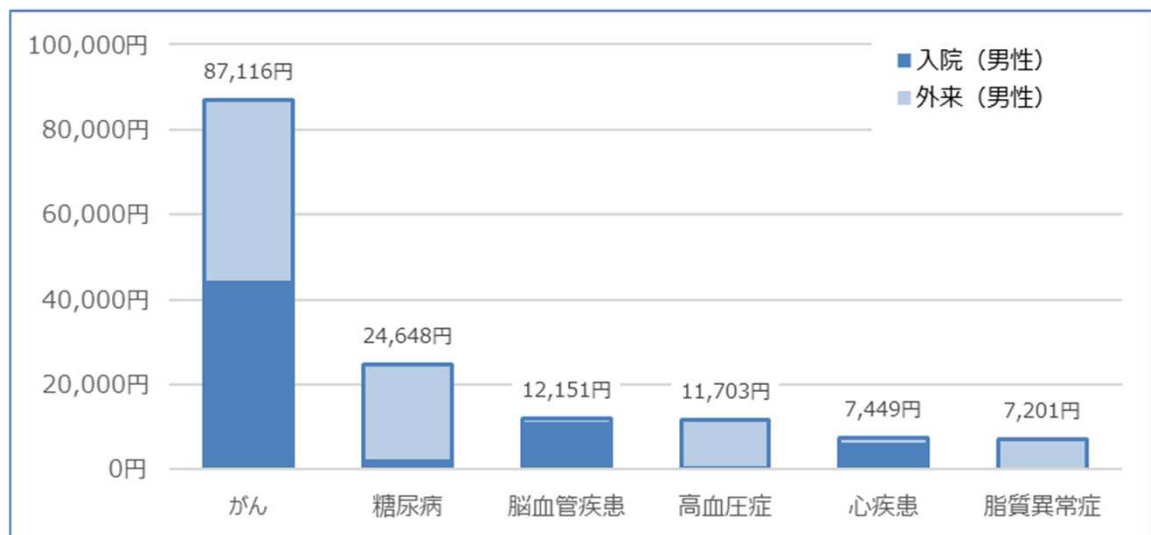
国保

生活習慣病別被保険者1人当たり年間医療費（入院、外来＋調剤）（3年平均）

（単位：円）

生活習慣病	医科・入院				医科・外来＋調剤			
	男性		女性		男性		女性	
高血圧症	334	5位	153	5位	11,369	3位	10,352	3位
糖尿病	1,958	4位	841	4位	22,690	2位	12,603	2位
脂質異常症	33	6位	12	6位	7,168	4位	10,305	4位
心疾患	5,908	3位	1,055	3位	1,541	5位	684	6位
脳血管疾患	10,785	2位	6,449	2位	1,366	6位	750	5位
がん	44,019	1位	31,875	1位	43,097	1位	32,495	1位

出典：KDB帳票No.45 疾病別医療費分析（生活習慣病）（令和3年度～令和5年度累計）



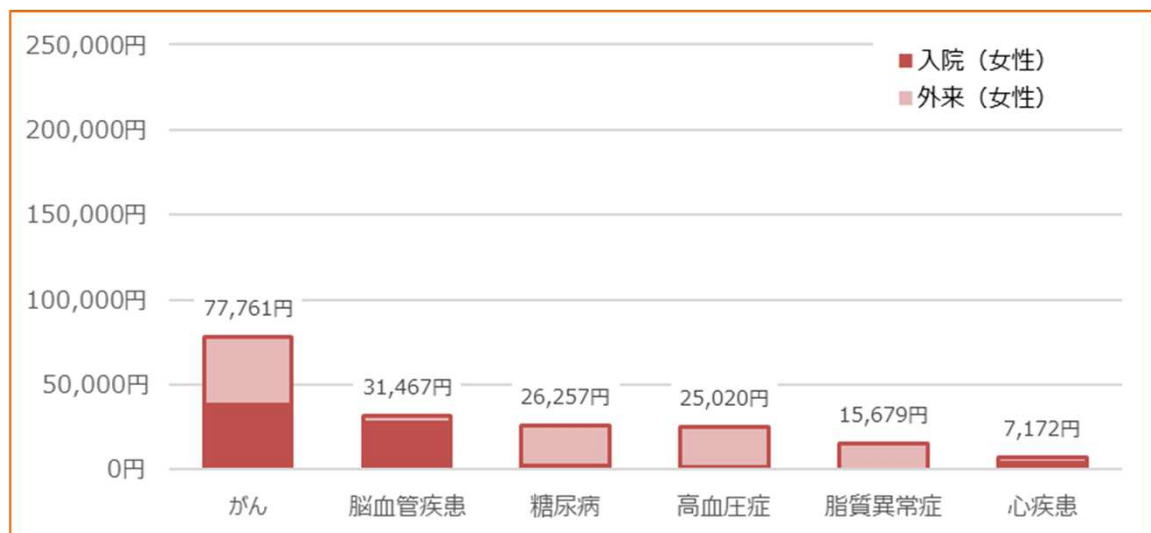
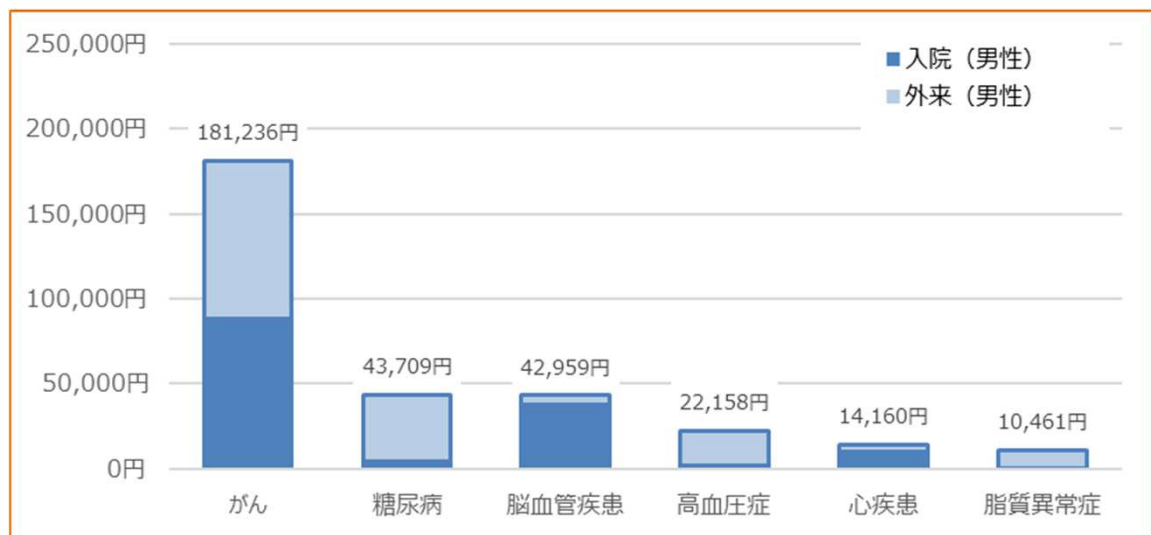
後期

生活習慣病別被保険者 1 人当たり年間医療費（入院、外来 + 調剤）（3年平均）

（単位:円）

生活習慣病	医科・入院				医科・外来 + 調剤			
	男性		女性		男性		女性	
高血圧症	1,762	5位	1,374	5位	20,396	3位	23,646	3位
糖尿病	4,449	4位	2,148	4位	39,260	2位	24,109	2位
脂質異常症	229	6位	140	6位	10,232	4位	15,539	4位
心疾患	9,786	3位	4,101	3位	4,374	6位	3,071	6位
脳血管疾患	37,768	2位	27,415	2位	5,191	5位	4,052	5位
がん	88,464	1位	38,197	1位	92,772	1位	39,564	1位

出典:KDB帳票No.45 疾病別医療費分析（生活習慣病）（令和3年度～令和5年度累計）



国保 疾病中分類別被保険者 1 人当たり医療費（上位10位）（3 年平均）

■【男性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	統合失調症、統合失調症型障害 及び妄想性障害	8,141
2	脳梗塞	7,247
3	虚血性心疾患	6,615
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物 ＜腫瘍＞	6,515
5	骨折	4,590
6	腎不全	4,216
7	てんかん	4,095
8	脳内出血	3,538
9	胃の悪性新生物＜腫瘍＞	3,524
10	結腸の悪性新生物＜腫瘍＞	3,386

■【男性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	27,646
2	糖尿病	23,222
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物 ＜腫瘍＞	12,889
4	高血圧性疾患	11,369
5	脂質異常症	7,168
6	統合失調症、統合失調症型障害 及び妄想性障害	6,675
7	気分（感情）障害（躁うつ病を 含む）	5,578
8	喘息	3,797
9	胃の悪性新生物＜腫瘍＞	3,620
10	炎症性多発性関節障害	2,801

■【女性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	骨折	7,577
2	統合失調症、統合失調症型障害 及び妄想性障害	7,452
3	関節症	5,894
4	気分（感情）障害（躁うつ病を 含む）	4,622
5	悪性リンパ腫	4,308
6	乳房の悪性新生物＜腫瘍＞	3,862
7	脳梗塞	3,407
8	脳内出血	3,043
9	子宮の悪性新生物＜腫瘍＞	2,812
10	神経症性障害、ストレス関連障害 及び身体表現性障害	2,665

■【女性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	糖尿病	13,012
2	腎不全	10,694
3	高血圧性疾患	10,352
4	脂質異常症	10,305
5	乳房の悪性新生物＜腫瘍＞	9,069
6	炎症性多発性関節障害	6,866
7	統合失調症、統合失調症型障害 及び妄想性障害	6,613
8	気分（感情）障害（躁うつ病を 含む）	6,293
9	喘息	4,720
10	気管、気管支及び肺の悪性新生物 ＜腫瘍＞	3,887

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析（中分類）（令和3年度～令和5年度）

後期 疾病中分類別被保険者 1 人当たり医療費（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	脳梗塞	30,643
2	腎不全	28,773
3	骨折	27,872
4	肺炎	14,713
5	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	13,675
6	虚血性心疾患	11,955
7	胃の悪性新生物<腫瘍>	10,288
8	症状、徴候及び異常臨床所見・異常、検査所見で他に分類されないもの	10,207
9	脊椎障害（脊椎症を含む）	9,093
10	悪性リンパ腫	9,027

■【男性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	72,632
2	糖尿病	39,545
3	高血圧性疾患	20,396
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	15,722
5	慢性閉塞性肺疾患	10,868
6	脂質異常症	10,232
7	脊椎障害（脊椎症を含む）	7,090
8	喘息	6,123
9	炎症性多発性関節障害	5,863
10	虚血性心疾患	5,548

■【女性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	骨折	55,910
2	脳梗塞	21,335
3	骨の密度及び構造の障害	19,057
4	関節症	13,105
5	アルツハイマー病	12,823
6	腎不全	12,763
7	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	8,529
8	脊椎障害（脊椎症を含む）	8,440
9	血管性及び詳細不明の認知症	7,611
10	パーキンソン病	6,184

■【女性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	26,917
2	糖尿病	24,421
3	高血圧性疾患	23,646
4	脂質異常症	15,539
5	骨の密度及び構造の障害	12,583
6	炎症性多発性関節障害	9,917
7	関節症	9,268
8	アルツハイマー病	8,637
9	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	7,933
10	乳房の悪性新生物<腫瘍>	7,809

国保 被保険者1人当たり年間医療費及び被保険者千人当たりレセプト件数（3年平均）

■【男性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	7,804	18.4
2	脳梗塞	6,957	8.0
3	虚血性心疾患	6,271	4.4
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	6,230	5.6
5	骨折	4,196	5.0
6	てんかん	4,006	8.7
7	腎不全	3,848	4.7
8	脳内出血	3,452	3.8
9	胃の悪性新生物＜腫瘍＞	3,416	3.7
10	結腸の悪性新生物＜腫瘍＞	3,254	3.3

■【女性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	骨折	7,177	8.3
2	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	7,167	15.9
3	関節症	5,744	4.6
4	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	4,365	10.3
5	悪性リンパ腫	4,257	1.7
6	乳房の悪性新生物＜腫瘍＞	3,632	4.7
7	脳梗塞	3,297	3.7
8	脳内出血	3,001	3.3
9	子宮の悪性新生物＜腫瘍＞	2,621	2.3
10	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	2,589	6.1

■【男性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	腎不全	26,005	63.1
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	11,524	12.8
3	胃の悪性新生物＜腫瘍＞	2,483	3.4
4	肝及び肝内胆管の悪性新生物＜腫瘍＞	1,981	1.6
5	ウイルス性肝炎	1,161	0.7
6	悪性リンパ腫	1,023	1.3
7	白血病	988	1.2
8	炎症性多発性関節障害	914	1.7
9	糖尿病	580	1.6
10	結腸の悪性新生物＜腫瘍＞	524	1.1

■【女性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	腎不全	9,709	23.7
2	乳房の悪性新生物＜腫瘍＞	4,614	9.3
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	3,281	4.1
4	炎症性多発性関節障害	1,783	4.3
5	白内障	885	2.5
6	白血病	777	1.0
7	屈折及び調節の障害	667	2.0
8	子宮の悪性新生物＜腫瘍＞	611	0.8
9	貧血	569	0.9
10	結腸の悪性新生物＜腫瘍＞	525	1.2

※30万円以上のレセプトを集計対象とする。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（令和3年度～令和5年度）

後期

被保険者1人当たり年間医療費及び被保険者千人当たりレセプト件数（3年平均）

■【男性】入院（医科）

（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	脳梗塞	29,596	33.7
2	腎不全	27,419	29.5
3	骨折	26,749	30.1
4	肺炎	13,862	19.6
5	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	13,123	12.2
6	虚血性心疾患	11,237	8.3
7	胃の悪性新生物＜腫瘍＞	9,801	11.7
8	悪性リンパ腫	8,966	7.0
9	アルツハイマー病	8,551	15.0
10	脊椎障害（脊椎症を含む）	8,547	9.4

■【女性】入院（医科）

（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	骨折	53,689	60.5
2	脳梗塞	20,644	23.6
3	骨の密度及び構造の障害	17,926	24.5
4	関節症	12,670	12.4
5	アルツハイマー病	12,378	25.0
6	腎不全	12,338	14.3
7	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	8,330	19.0
8	脊椎障害（脊椎症を含む）	7,908	9.4
9	血管性及び詳細不明の認知症	7,316	13.6
10	脳内出血	5,963	6.2

■【男性】外来（医科+調剤）

（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	腎不全	63,473	161.9
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	12,967	17.2
3	悪性リンパ腫	3,055	4.2
4	胃の悪性新生物＜腫瘍＞	2,214	3.0
5	肝及び肝内胆管の悪性新生物＜腫瘍＞	1,527	1.5
6	白内障	1,226	3.5
7	良性新生物＜腫瘍＞及びその他の新生物＜腫瘍＞	1,179	2.5
8	白血病	1,135	1.7
9	貧血	1,078	1.7
10	糖尿病	983	2.4

■【女性】外来（医科+調剤）

（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	腎不全	21,484	55.8
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	6,420	9.7
3	乳房の悪性新生物＜腫瘍＞	3,874	7.8
4	貧血	3,272	0.5
5	白内障	1,719	4.9
6	炎症性多発性関節障害	1,674	4.2
7	良性新生物＜腫瘍＞及びその他の新生物＜腫瘍＞	1,378	1.9
8	悪性リンパ腫	1,070	1.2
9	屈折及び調節の障害	976	2.9
10	喘息	691	1.8

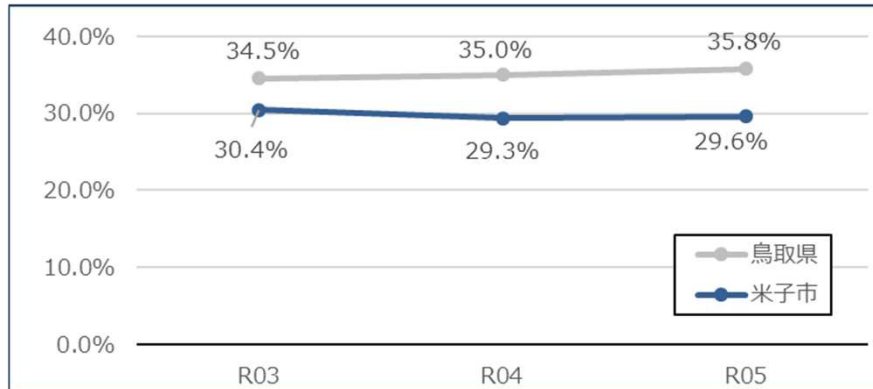
※30万円以上のレセプトを集計対象とする。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（令和3年度～令和5年度）

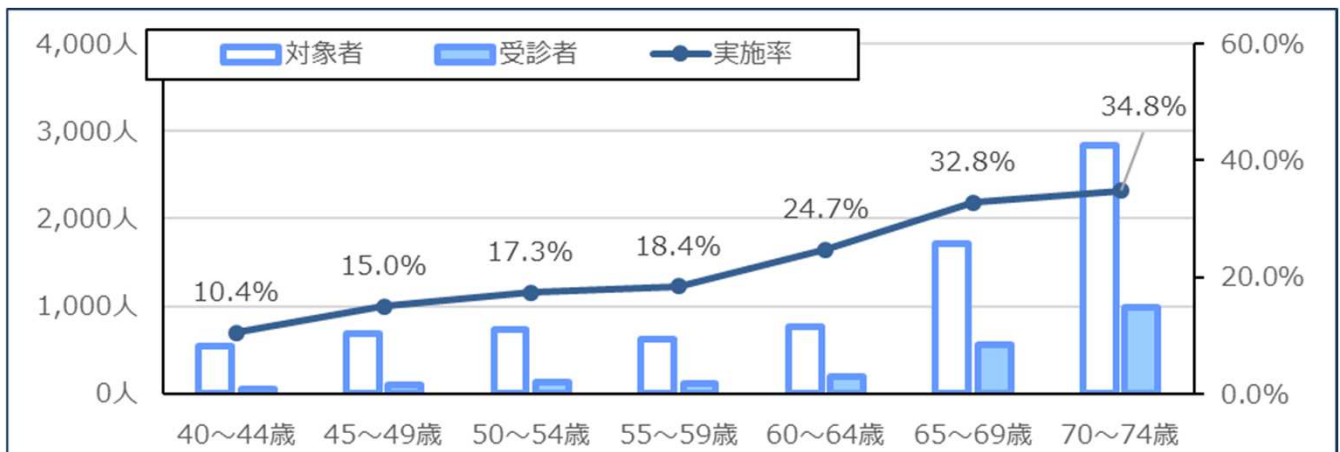
4. 健康診査の状況

国保 特定健康診査実施率

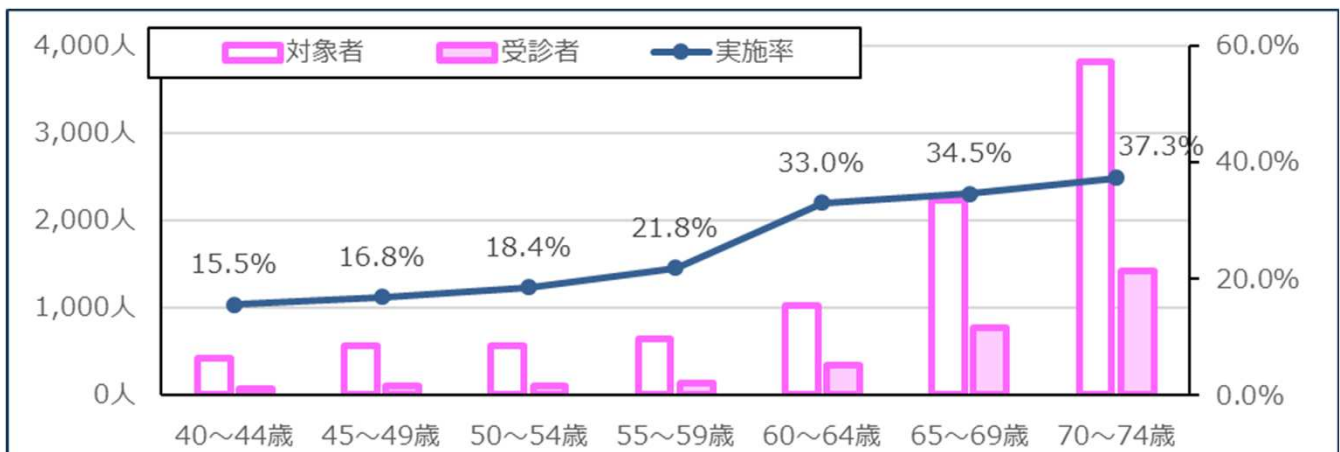
年度	対象者数	受診者数	実施率	(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
R03	19,152人	5,822人	30.4%	34.5%	36.4%
R04	18,052人	5,293人	29.3%	35.0%	37.5%
R05	17,138人	5,072人	29.6%	35.8%	－



国保 【男性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和5年度）



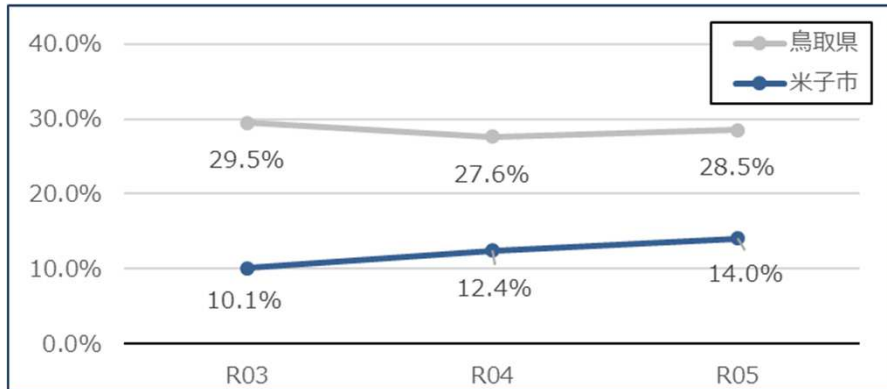
国保 【女性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和5年度）



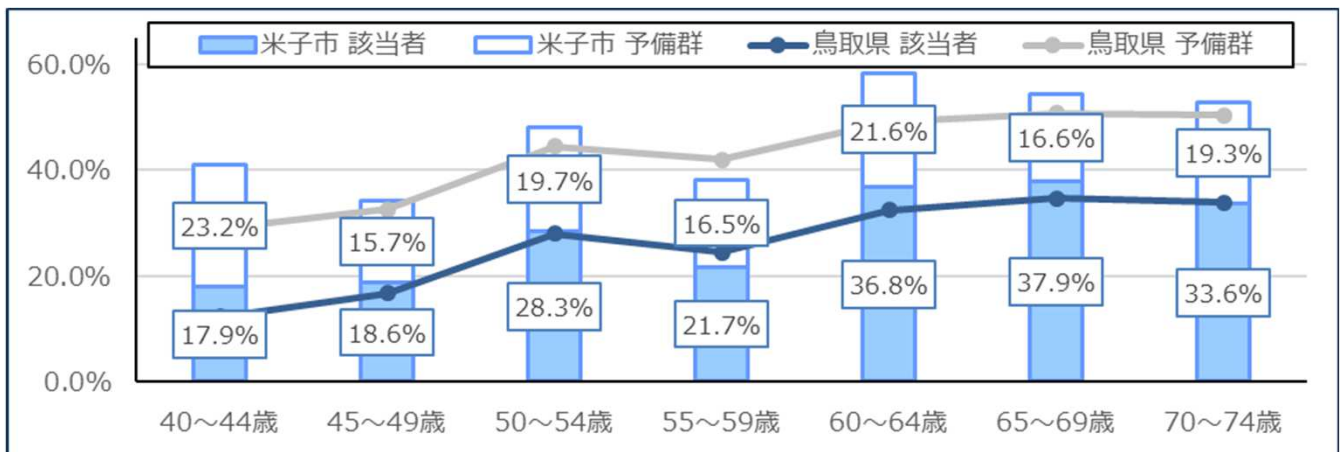
出典：特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

国保 特定保健指導実施率

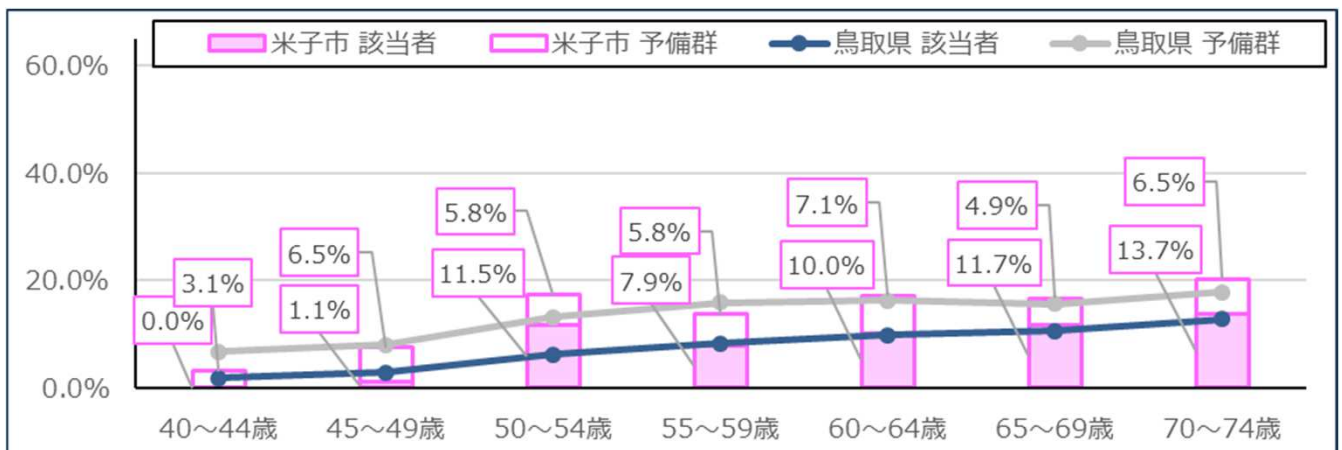
年度	対象者数	受診者数	実施率	(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
R03	563人	57人	10.1%	29.5%	27.9%
R04	507人	63人	12.4%	27.6%	28.8%
R05	449人	63人	14.0%	28.5%	—



国保 【男性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和5年度）



国保 【女性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和5年度）



出典：特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

国保

特定健診の質問票回答状況

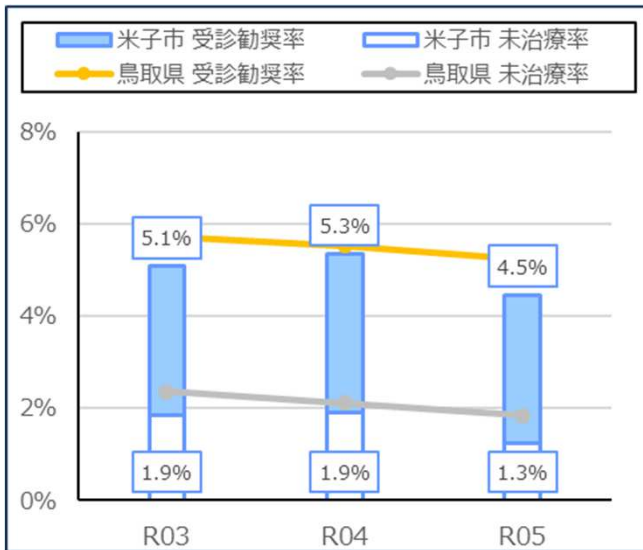
特定健診の質問票		男性		女性	
		米子市	標準化比	米子市	標準化比
服薬	高血圧症	 43%	98.3	 33%	100.1
	糖尿病	 12%	93.2	 6%	87.9
	脂質異常症	 30%	*115.0	 36%	*109.2
既往歴	脳卒中	 5%	115.5	 3%	*125.1
	心臓病	 9%	103.2	 4%	109.1
	慢性腎臓病・腎不全	 0%	*35.5	 0%	*15.4
	貧血	 3%	*68.4	 17%	*109.6
喫煙	喫煙	 21%	95.4	 4%	*80.0
体重変化	20歳時体重から10kg以上増加	 43%	96.5	 25%	95.9
運動	1回30分以上の運動習慣なし	 55%	96.9	 65%	*107.7
	1日1時間以上運動なし	 50%	103.8	 54%	*116.2
	歩行速度遅い	 52%	104.0	 57%	*111.9
食習慣	食べる速度が速い	 32%	107.4	 27%	*114.5
	食べる速度が普通	 61%	98.4	 66%	96.2
	食べる速度が遅い	 7%	85.1	 7%	90.1
	週3回以上就寝前夕食	 19%	97.1	 11%	107.1
	週3回以上朝食を抜く	 13%	104.9	 7%	93.5
飲酒	毎日飲酒	 44%	106.1	 11%	97.4
	時々飲酒	 23%	96.2	 22%	99.4
	飲まない	 34%	95.5	 67%	100.6
	1日飲酒量（1合未満）	 39%	*83.2	 78%	94.4
	1日飲酒量（1～2合）	 38%	*113.2	 17%	*122.1
	1日飲酒量（2～3合）	 18%	*117.4	 4%	*139.0
	1日飲酒量（3合以上）	 5%	118.9	 1%	153.1
睡眠	睡眠不足	 24%	104.4	 29%	105.4
行動変容	改善意欲なし	 32%	100.7	 25%	100.2
	改善意欲あり	 29%	*112.0	 35%	*119.5
	改善意欲ありかつ始めている	 9%	*77.4	 12%	*80.4
	取り組み済み6ヶ月未満	 8%	104.9	 9%	94.2
	取り組み済み6ヶ月以上	 21%	95.2	 19%	*89.5
保健指導	保健指導利用しない	 66%	100.6	 61%	98.1
口腔機能	咀嚼_何でも	 77%	99.9	 79%	98.2
	咀嚼_かみにくい	 22%	101.7	 21%	107.8
	咀嚼_ほとんどかめない	 1%	73.7	 0%	86.3
食習慣	3食以外間食_毎日	 15%	106.5	 33%	*120.6
	3食以外間食_時々	 56%	99.0	 54%	*91.7
	3食以外間食_ほとんど摂取しない	 29%	98.7	 13%	94.2

※全国と比較をした時の年齢調整後の標準化比（間接法）を表示している。
 ※「*」は、全国に比べて有意な差(p<0.05)があることを意味する。

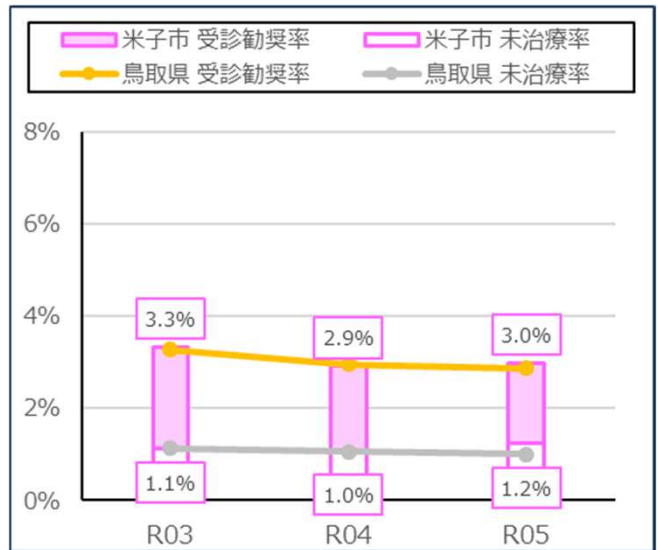
出典：KDB帳票No.6 質問票調査の状況（令和5年度）

国保 特定健診異常値受診勧奨者および未治療者の割合

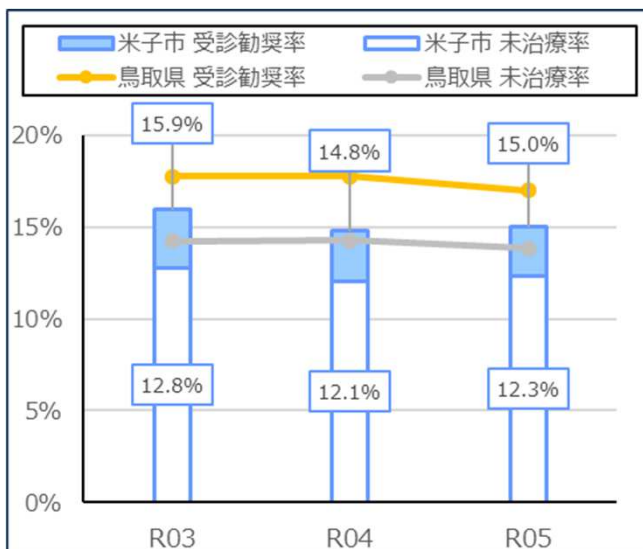
■【男性】（血糖）



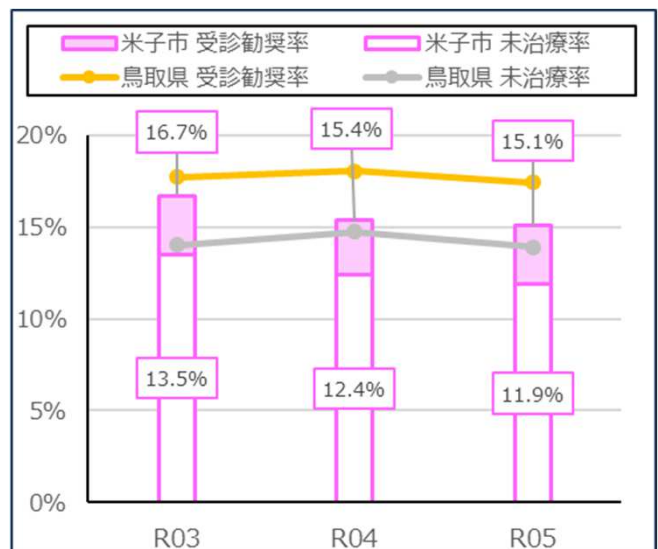
■【女性】（血糖）



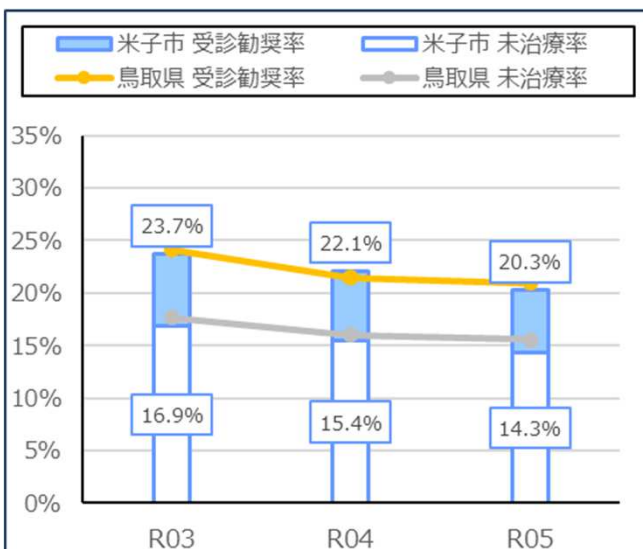
■【男性】（血圧）



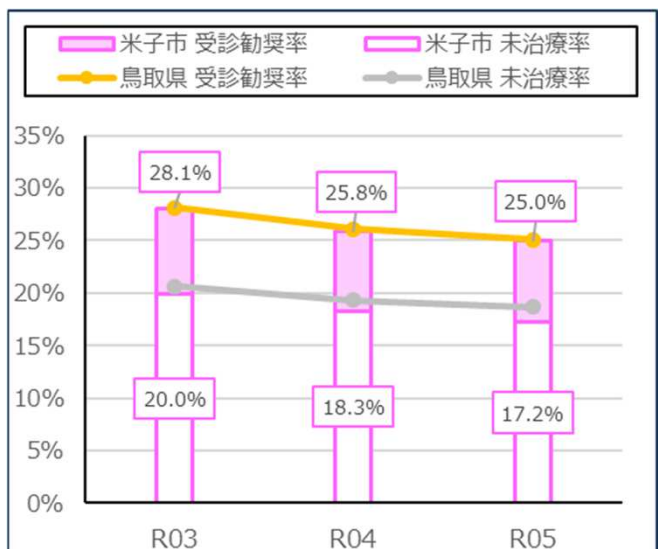
■【女性】（血圧）



■【男性】（脂質）



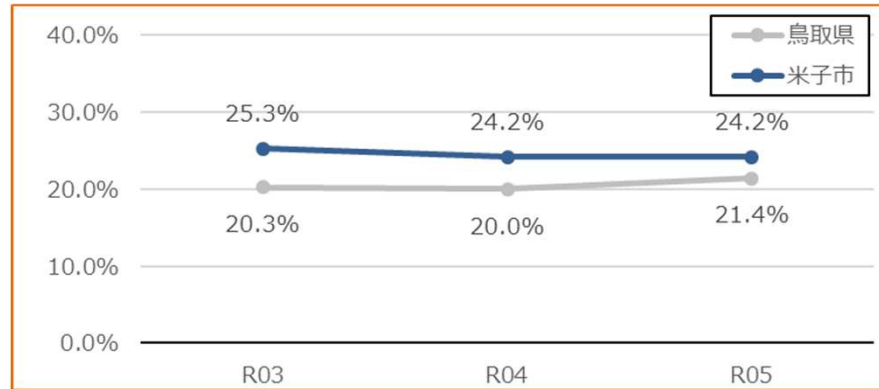
■【女性】（脂質）



※異常値受診勧奨者・未治療者：健診結果が受診勧奨判定であり、質問票から服薬がない者、また、そのうち未治療の者
出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（各年度）

後期 後期高齢者医療健康診査実施率

年度	対象者数	受診者数	実施率	(参考) 県実施率
R03	22,743人	5,754人	25.3%	20.3%
R04	23,405人	5,655人	24.2%	20.0%
R05	24,131人	5,833人	24.2%	21.4%



出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

後期 後期高齢者の質問票回答状況

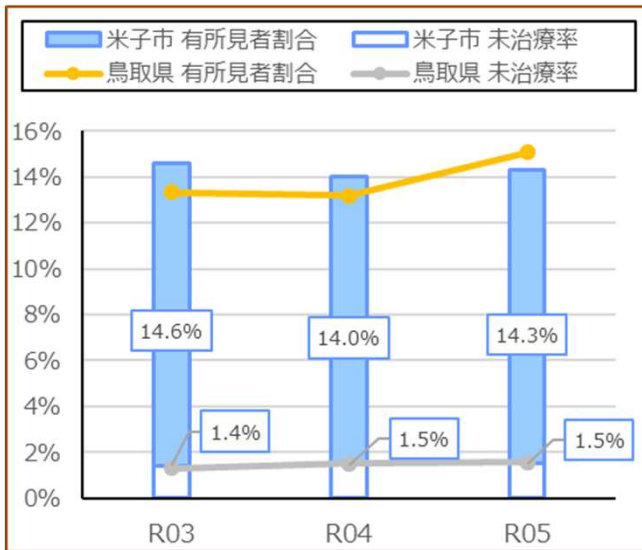
後期高齢者の質問票		男性		女性	
		米子市	標準化比	米子市	標準化比
健康状態	よい	22.1%	*85.6	16.2%	*76.0
	まあよい	16.1%	*84.7	13.5%	*79.7
	ふつう	53.6%	*117.1	60.3%	*118.1
	あまりよくない	7.5%	90.4	9.1%	94.4
	よくない	0.7%	61.9	1.0%	84.4
心の健康状態	満足	47.4%	96.4	42.5%	*93.5
	やや満足	44.0%	104.0	48.6%	*106.4
	やや不満	7.5%	101.3	7.8%	99.8
	不満	1.1%	99.0	1.1%	101.2
食習慣	1日3食きちんと食べる	94.2%	99.8	95.9%	101.2
口腔機能	半年前に比べて固いものが食べにくい	23.8%	94.8	27.4%	*93.3
	お茶や汁物等でむせる	18.7%	96.2	20.9%	94.4
体重変化	6ヵ月で2～3kg以上の体重減少	14.6%	*119.8	12.7%	108.7
運動転倒	以前に比べて歩く速度が遅い	54.2%	95.6	60.9%	99.9
	この1年間に転んだ	16.1%	99.0	21.7%	*108.0
	ウォーキング等の運動を週に1回以上	59.7%	*90.6	52.5%	*87.7
認知機能	同じことを聞くなどの物忘れあり	17.6%	*118.1	18.2%	107.1
	今日の日付がわからない時あり	25.5%	*110.5	27.3%	103.9
喫煙	吸っている	7.3%	*83.4	1.5%	*75.3
	吸っていない	42.7%	*81.8	95.5%	101.2
	やめた	50.0%	*128.1	3.0%	*81.5
社会参加	週に1回以上は外出	93.7%	101.8	90.9%	100.4
	家族や友人と付き合いがある	94.0%	101.1	95.6%	99.7
ソーシャルサポート	身近に相談できる人がいる	95.2%	101.3	96.5%	100.5

※全国と比較をした時の年齢調整後の標準化比（間接法）を表示している。
 ※「*」は、全国に比べて有意な差(p<0.05)があることを意味する。

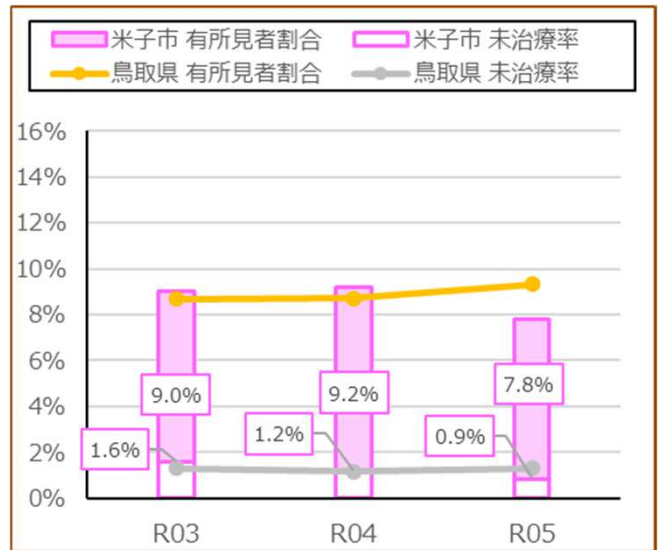
出典:KDB帳票No.6 質問票調査の状況 (令和5年度)

後期 健診有所見者および未治療者の割合

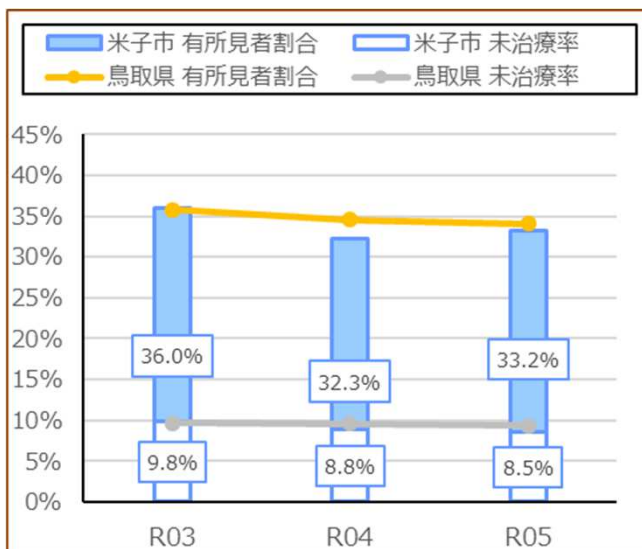
■【男性】（血糖）



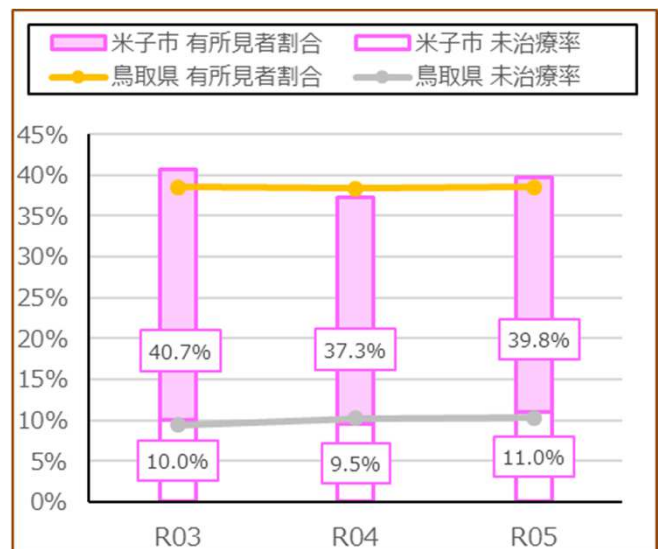
■【女性】（血糖）



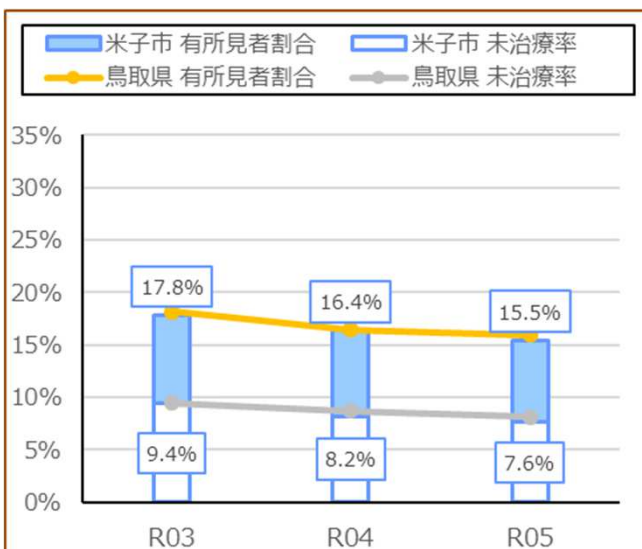
■【男性】（血圧）



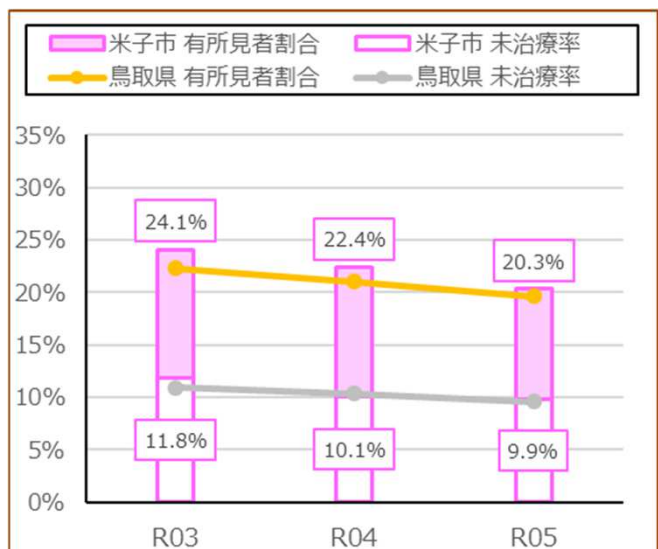
■【女性】（血圧）



■【男性】（脂質）



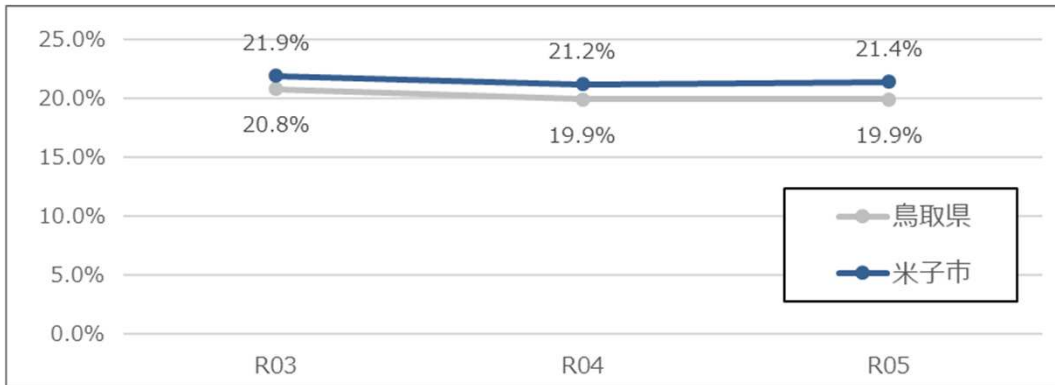
■【女性】（脂質）



※有所見者・未治療者：健診結果が受診勧奨判定である者、また、そのうち未治療の者
出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（各年度）

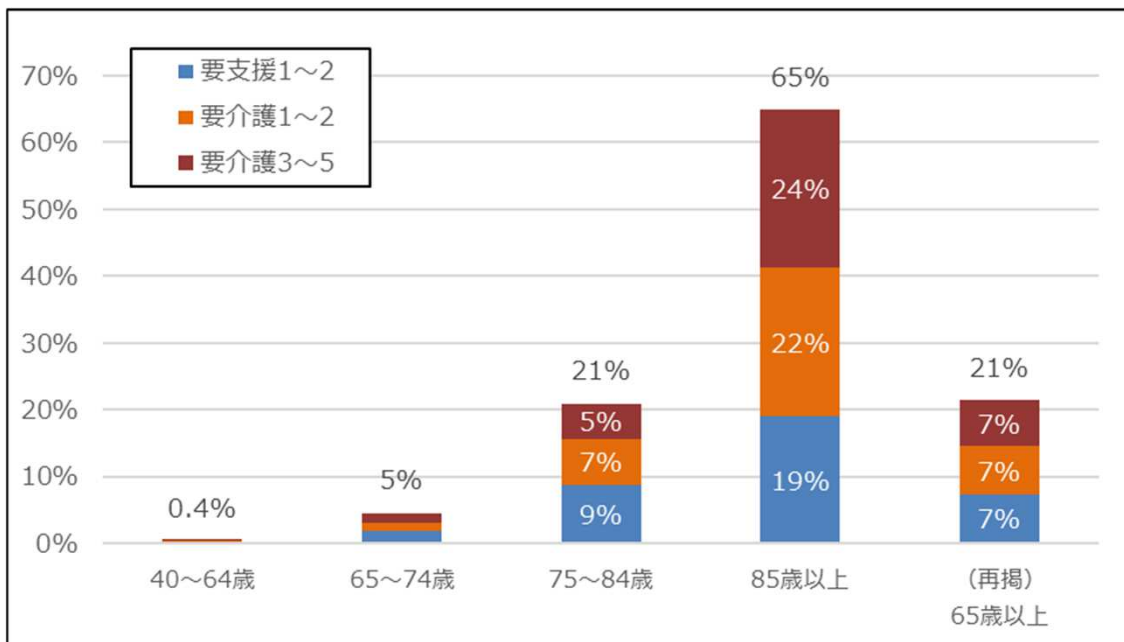
5. 介護の状況

■ 要介護認定率（年次推移）



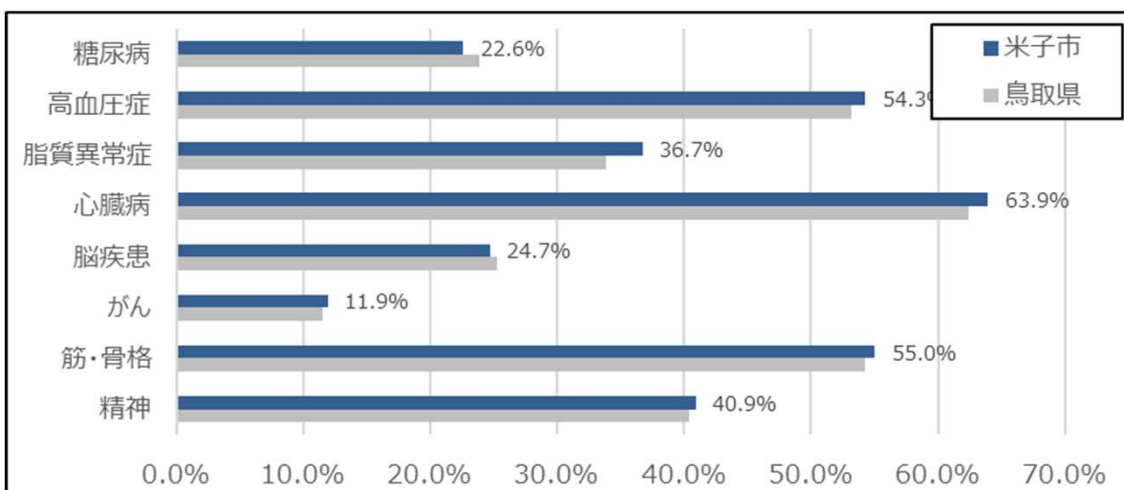
出典:KDB帳票No. 1 地域の全体像の把握 (各年度累計)

■ 年齢階層別要介護認定率



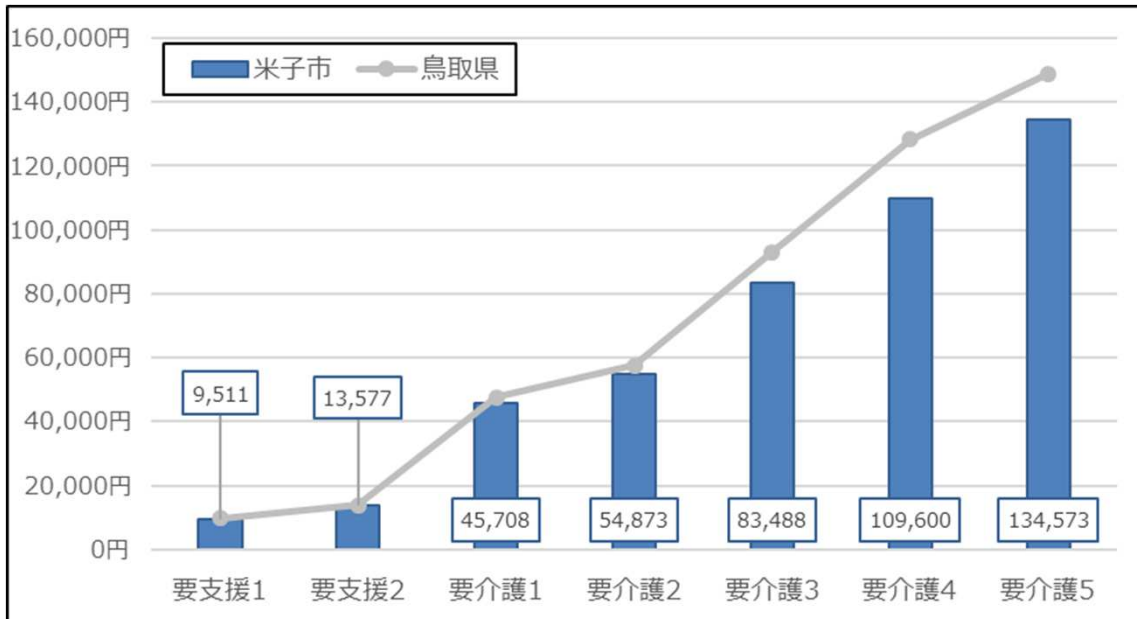
出典:KDB帳票No.47 要介護（支援）者認定状況(令和5年度)

■ 要支援・要介護認定者の有病状況



出典:KDB帳票No. 1 地域の全体像の把握 各年度(令和5年度)

■ 要介護度別 1 件当たり介護給付費



出典:KDB帳票No. 1 地域の全体像の把握 各年度(令和5年度)

6. まとめ

医療費の状況	・外来医療費は、国保・後期ともに経年的に県平均よりやや高く、増加傾向にある。(市P.5-6) ・国保は入院・外来医療費において、男女ともに新生物が最も高い。(市P.5) ・後期は、男女ともに循環器系の入院医療費が最も高い。(市P.6) ・入院医療費において、国保・後期の男女ともに脳梗塞・骨折が上位に入る。(市P.10-11) ・外来医療費において、国保・後期ともに腎不全・糖尿病・高血圧性疾患・脂質異常症が上位に入る。(市P.10-11)
特定健康診査・ 特定保健指導の状況	・特定健診実施率が経年的に県平均より低く、令和5年度は県内で最も低い。また、男女ともに年齢が下がるにつれ減少傾向にある。(市P.14、県P.47) ・特定健診の3年連続未受診者、健診未受診者かつ医療機関無受診者の割合が県内上位3番目以内に入る。(県P.48-49) ・特定保健指導の実施率は、経年的に県平均より低い、増加傾向である。(市P.15) ・特定健診の質問票において、“脂質異常症 服薬あり”の標準化比が男女ともに高い。また、特に女性は“運動習慣なし”、“3食以外間食 毎日”の標準化比も高い。(市P.16) ・後期質問票において、“体重減少”、“物忘れ”、“日付がわからない”の標準化比が男女ともに高い。(市P.18)
介護の状況	・要介護認定率は、経年的に県平均よりやや高い。(市P.20) ・要支援・要介護認定者の脂質異常症・心臓病の有病率が県平均より高い。(市P.20) ・新規要介護認定者の脊椎・椎間板・脊髄障害、下肢の骨折、脳卒中の有病率が県平均より高い。(県P.67-69)
健康スコアリングから 見える課題、助言等	・国保・後期ともに脂質リスクが県平均より高く、国保は肥満リスク、後期はやせ・血圧リスクが県平均より高い。(県P.72-75) また、国保の特定健診の質問票から“運動習慣なし”、“3食以外間食 毎日”する者の割合が高いため(市P.16)、運動習慣及び食事習慣の改善に向けた事業の推進が必要であると考えられる。後期は、体重減少、認知機能リスクが高い。(県P.79) ・国保・後期ともに脳梗塞などの循環器系の医療費が高いため、生活習慣病重症化予防対策や健康状態不明者への健康状態の把握も重要であると考えられる。